

教育委員会 6 月定例会会議録

1 会議の名称 中之条町教育委員会 6月定例会

2 会議の期日 令和2年6月25日(火)

3 会議の場所 中之条町ツインプラザ 大会議室

4 会議に出席した委員・教育長

教育長	宮崎 一
委員(教育長職務代理者)	登坂 初夫
委員	清水 博巳
委員	高橋 久夫
委員	山口 貴美子

5 会議に出席した職員

こども未来課長	倉林 敏明
生涯学習課長	富沢 洋
教育指導係長	矢嶋 将之
六合こども未来係長兼六合生涯学習係長	山本 伸一
総務係長	田村 深雪

6 議 題

議案第1号	令和2年度教育費予算の補正について
議案第2号	中之条町歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会委員の委嘱について
議案第3号	スポーツ推進審議会委員の委嘱について

7 協議事項

- (1) 六合中学校の在り方について
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた教育活動について

8 その他

- (1) 6月議会について
- (2) 学校再開に関するアンケートについて
- (3) 問題行動及び適応指導教室「虹」の状況について
- (4) 計画訪問等、公開授業の日程について

- (5) 生涯学習関係事業について
 - ・ 8月19日(水) 午後1時 東谷風穴視察(定例教育委員会終了後)
- (6) 7月定例教育委員会について
 - ・ 7月15日(水) 午前9時30分 → 午前9時00分に変更
- (7) その他

9 開会

午前9時28分、登坂教育長職務代理者、教育委員会会議の開会を宣す。
教育長より開会の挨拶。

10 会議録署名人の指名

こども未来課長が今回の会議の会議録署名人に、高橋久夫委員を指名。

11 会期の決定

会期の決定 本日一日限り

12 会議録の承認

5月の会議録について、全員異議のないものと認め、承認。

13 報告事項

(1) 教育長等執務報告

・教育長より、令和2年5月20日から令和2年7月15日までの行事等について報告。

(消防ポンプ自動車移管式、教育委員会訪問(書面開催)、吾妻郡町村教育委員会連絡協議会総会・社教振総会・表彰式等(書面開催)、教科用図書関係会議(登坂職務代理)、日本語サポート教室打ち合わせ、臨時管内校園所長会議、学校開放学生ボランティア挨拶、管内保育所・幼稚園・こども園・小学校・中学校訪問、議会6月定例会議再開、議会6月定例会議一般質問、中之条球場舗装完成検査、議会6月定例会議文教民生常任委員会、議会6月定例会議散会、管内校園所長会議・学校事務共同実施、奨学金貸付審議会、6月定例教育委員会、吾妻郡学校保健委員会、まちなか5時間リレーマラソン運営委員会、産業文化祭実行委員会、第1回教育支援会議、第1回学校給食センター運営委員会、第3回吾妻郡教育長会議、教科用図書関係会議(登坂職務代理)、第1回六合中学校説明会、管内校長会、管理職関係ヒアリング(吾妻教育事務所来庁)、次回定例教育委員会等について)

14 会議における議事の経過及び発言要旨

議案第1号 令和2年度教育費予算の補正について

こども未来課長、生涯学習課長、議案資料について説明

○こども未来課

- ・GIGAスクール構想（小・中学校の児童・生徒が1人1台のパソコンを使用できるよう端末、ソフト、インターネット環境等を整備する国の補助事業）の関連費用が主なもの。当初2023年度までに事業を完成させる計画だったが、新型コロナウイルス感染症対策のため令和2年度に事業を完了させることになった。

○生涯学習課

- ・図書館のオンライン蔵書検索システムに予約システムを組み込み、利用者の利便性を図る。

異議なく資料のとおり承認

議案第2号 中之条町歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会委員の委嘱について

生涯学習課長、議案資料について説明

異議なく資料のとおり承認

議案第3号 スポーツ推進審議会委員の委嘱について

生涯学習課長、議案資料について説明

異議なく資料のとおり承認

1.5 協議事項

(1) 六合中学校の在り方について

こども未来課長、7月に実施予定の「六合中学校の在り方についての説明会」について説明。今年の2月に六合地区のPTA連絡協議会と区長会長から提出された要望書に説明会を開催して欲しいとの内容があり開催することになった。

説明会で配布予定の資料を提示し、教育委員から意見を求める。

- ・日時及び会場：令和2年7月12日（日） 午後2時～4時 北部体育館
令和2年7月19日（日） 午後2時～4時 南部体育館
- ・提示資料：
 - ・六合中学校の在り方に関する教育委員会並びに総合教育会議協議状況（概略）
 - ・研修視察のまとめ
 - ・令和3年度以降の六合地区から中中への通学基本運行計画
 - ・六合小学校・中学校生徒数推移表
 - ・六合地区から中之条中学校への通学に関する資料

(登坂教育長職務代理者)

この資料を基に、六合中学校の今後の在り方についてみなさんの意見を聞いていかなければいけないが、まず教育長のほうから一言どうか。

(教育長)

私は昨年度の第3回総合教育会議で一定の方向性が得られたと思っている。義務教育学校を視察

して、六合地区にはなじまないため中之条中学校との統合の方法を探っていくことになった。一番の問題である通学時間を短縮する方策を探ってきたが、どうしても1時間20分を超える地域が出てしまい生徒の負担が大きすぎるため中之条中学校との統合をいったん見送った。しかし、今後の生徒の状況を見ると令和9年度からは遠い地域の子どもがいなくなり、また子ども達の人数も非常に少なくなるため、その時期に合わせて検討をしていくのがいいと思っている。ただ、六合中学校の今後の生徒数の推移を見ると令和3年度から複式学級になるため、よく学校の状況を見て検討する必要があると思う。今の見込みでは令和6年度にいったん複式学級は解消するが令和9年度から複式学級に戻る。しかも全校生徒が6年度11名、7年度7名、8年度4名、9年度4名と推移していくと推計されており、令和9年度あたりを大きな判断をする1つの基準日にしながら検討していかなければいけないと思っている。ちなみに中学校の教員の配置数は3学級には7名、複式学級があり2学級になった場合には5名になる。このことも子ども達の学びにとってどうなのかということのを来年度から検討していかなければならないと思っている。

(登坂教育長職務代理者)

教育長から今後の考え方について話していただいたが、みなさんのご意見をお願いしたい。

(清水委員)

令和8年以降非常に生徒数が激減していく中でどうしたら六合の子ども達の学びの環境を整えられるかということが重要だと思う。私自身は六合の子どもは六合の学校でという意識は変わっていないが、説明会でこの数字を住民の方々が知った時に、どういう反応をされるのかが関心のひとつだ。また、今後六合に移住して来る方がいる可能性もあり、その時に学校がないということでは不安になってしまうのではないかなと思う。少しまだ時間もあるのでみなさんで真剣に考えていただければありがたいと思う。この説明会の資料は事前に配布されるのか。

(こども未来課長)

事前には配布しない予定です。

(清水委員)

できたら事前にお示しして説明会に臨んでいただけたほうがいいと思う。

(高橋委員)

何回か会議をしてきて感じるのは、六合の人達が、通学時間をある程度の時間に短縮でき、安全に登校できる方法を確保してもらうよう地区として要望等を出すことも必要だと思う。また、学校が残るためには複式学級でもしょうがないという考えは大変なミスだと思う。複式になると先生の数が減るので、六合地区の子ども達の学力を保障できるのか、非常に大きな問題だと思う。やはり大勢の中で勉強する、協議・話し合いをする、部活もできる、そういう方法をまず考えていくべきだと思う。先生方の負担もあるが、子ども達には免許のある先生方に教えていただくのが一番いいし、親御さんとの信頼関係にも関わるので、極力複式は避けたほうがいいと思う。

(山口委員)

今回の説明会で六合の住民の方と一緒に考えて行けたらいいと思う。また、親御さんがたくさんの不安を抱えていると思うので親同士の交流を行う機会を作るといいと思う。子ども同士も交流のため行事を一緒にすることを今後考えてもいいのかなと思う。

(登坂教育長職務代理者)

複式学級の大変さ、難しさを今度の説明会の時にもう少し詳しく、こういう物だと理解してもらえるよう話をしておくべきだという気がした。来年から複式学級が始まり3年間続くので、始まる前に説明し難しさを自覚した中で経験したほうが良いと思う。複式になると教員数が5人に減らされるということだが、足りない部分は町が補填するのか。

(教育長)

町の補填も考えなくてはならないが、まずは県費負担の教職員をどのように配置してもらえるかになる。六合中学校は教員が7人の今でも技術、家庭科は非常勤講師を配置してもらっている。来年度以降さらに少なくなる部分を県からどの程度補ってもらえるかということだ。町が補填するとしても教員の資格を持っている人を任用しなければいけない難しさがある。今後、教員の配置等についても考えていかなくてはならないと思う。

(登坂教育長職務代理者)

中学校の先生は教科ごとの資格を持っていないといけない。探すのが大変だ。

(教育長)

そのため県で見つけていただくと見つけやすい部分もあると思う。教育事務所間の交流もあり、県内の他の地域にも依頼が出来る。ただ場所が六合中学校なので通勤距離も問題になると思う。

(登坂教育長職務代理者)

常勤の先生は2学級の場合には5人と決まっているということだが、変更するのは無理なのか。

(教育長)

学級編制基準で決まっている。

(登坂教育長職務代理者)

保護者の方は複式学級が大変だということをわかっているのか。

(清水委員)

話をしてもあまり複式という話題は出てこない。とにかく学校を残してもらえたらありがたいということが前面に出ている。複式学級は保護者の方たちも経験していないので大変だということはわかっていないと思う。

(高橋委員)

この説明会の通知は、毎戸に配布するのか。特に将来の中学生の子のいる家庭には特別に「ぜひ参加をして欲しい」と依頼ができないか。山口委員が前にアンケートを取ったらどうかと言っていたが、実際に学校に行く子どもがいる保護者の方に現状を知って意見を持って考えを出して欲しい。将来どう考えて行くのかということをよく見てもらいたい。

(教育長)

六合地区の3校園のPTA会長から要望をいただいて2回開くので、「ぜひ会員のみなさんには2回のうちどちらかには参加していただきたい」とこちらからの要望として言えると思う。

(登坂教育長職務代理者)

今回の説明会の中で複式の問題というのをよく説明して理解していただかないと将来大変なことになる。来年から複式学級が始まるということなので、ぜひこの部分の話をしたい。

(教育長)

本来、今年度六合小学校には複式学級が二つあるはずだった。しかし、群馬県は小学校の教員の配置が手厚く、複式解消のための非常勤講師を入れてもらうなどして1つの学年一人の担任制を取れている。中学校に上がった時にはそこが小学校と違うので、複式がすべて解消できるわけではない。また、学級担任制の小学校と教科担任制の中学校の違いというのは一般の方はわからないので、複式についての危機感というはお持ちではないと思う。これから調べさせますが県内で複式のある中学校はそんなになんないと思う。

(登坂教育長職務代理者)

7月の12日と19日、みなさん都合はどうか。ぜひ地元の方の意見も聞いてみたいと思うので参加をお願いします。

(全委員から「参加可出来る」との発言あり)

(教育長)

中之条地区から行かれる委員さんはワゴン車で事務局と一緒にいければと思います。両日とも午後1時にツインプラザ集合出発をお願いします。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた教育活動について

- ・教育指導係長、6月の学校再開以降の対応について配布資料を基に説明、報告。

その後、教育長より補足説明。

○協議事項(2)①：小中学校保護者あて、夏季休業日の期間通知(教育委員会より発出)

○協議事項(2)②：各校園所の各種行事等への対応一覧表(校園所長会議で報告されたもの)

- ・運動会、文化祭：地域性、人数の違い等を踏まえ各校園所で適切に実施するよう指示。来賓は招かず時間短縮、内容縮小で行う。

- ・プール指導：3密回避、学校薬剤師と連絡を取り水質管理をしっかりとる。

- ・修学旅行：実施時期、交通手段等を検討し実施する。予定より経費が増額になるため、テーブルマナー教室の予算を充てられるよう財政担当と協議予定。

- ・通知表：各学校で適正な評価が出来る形に変更して評価を行う

○協議事項(2)③：スクールバス路線別 乗車率状況表

- ・こども未来課長、配布資料を基に説明、報告

7月に小・中学生の一斉登校が再開されるとバスの乗車人数が増え車内が過密になる路線があり、過密を解消する方法を検討している。中之条中学校にある2台の予備車を活用し増便できるよう、委託業者、財政担当等と協議したいと考えている。

1.6 その他

(1) 6月議会について

- ・一般質問と文教民生常任委員会での質問と答弁の内容、陳情調査について報告

- ・こども未来課長より

(小中学校におけるオンライン授業について、学校での熱中症対策について、学校休業中の対

応について（子ども達の学びの確保、学校開放、支援員について）、学校再開後の対応について（学習指導、子ども達の心のケア、学校行事、夏季休業、冬季休業について）、G I G A スクール構想について（ネットワーク環境、端末整備について）

○六合中学校の存続に関する陳情について：継続審査→継続審査

・生涯学習課長より

（町民プールの営業について、まちなか5時間リレーマラソンの開催について、教育委員会ホームページの掲載について）

（2）学校再開に関するアンケートについて

・教育指導係長、資料により説明。その後、教育長より補足説明。

○その他（2）①：学校再開に関する児童・生徒調査

小学校4年生～中学校3年生に配布したアンケート

○その他（2）②：がっこうさいかいにかんするじどうちょうさ（ていがくねんよう）

小学校1年生～3年生に配布したアンケート

○その他（2）③：令和2年6月8日付上毛新聞記事「教育ナウ」

・学校再開後ストレスを抱えている子どもが多いため目配りが必要である

・国立成育医療研究センターが実施した調査についての記載あり

アンケートでは臨時休業中の生活、学校再開後の生活、心の持ち方について質問している。

③の新聞記事を参考に、全国の結果と比べられるよう作成した。回収後速やかに集計、分析をして、各校での今後の指導の資料としたい。

（教育長）

資料の新聞記事を見て、これまでにない長期休業だったため本町でも子どもの実態を把握したいと思いアンケートを実施した。適応指導教室の指導員に立案してもらった。

（3）問題行動及び適応指教室「虹」の状況について

・教育指導係長、資料により4月・5月の状況について説明。

臨時休業があったため、不登校とは判断できないが心配な子どもがいるとの報告があった。

・日本語サポート教室「未来」：6月15日から週3回（月曜・木曜・金曜）開室。

指導員がそれぞれの子どもの状況を見ながら指導の仕方を検討している。

（4）計画訪問等、公開授業の日程について

・教育指導係長、資料により6月以降の計画訪問の日程について説明。

日程が決まっていない訪問、公開授業については決まり次第連絡するのでご参加いただきたい。

・教育長職務代理者が各教育委員に7月の幼稚園計画訪問の参加可能な日について確認。

（5）生涯学習関係事業について

- ・生涯学習課長、社会体育、社会教育、社会施設、文化財保護、博物館、図書館について資料により説明。
- ・東谷風穴発掘調査：今年度が最終年度。保存活用計画を策定予定。教育委員さんにも現地を視察していただきたい。8月19日（水）の定例教育委員会終了後に実施。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、施設利用や行事の開催に影響が出ている。

(6) 7月定例教育委員会について

- ・7月15日（水） 開始時間を午前9時30分から午前9時00分に変更

(7) その他

○奨学金貸付申請書の記載内容について

- ・こども未来課長より

奨学金貸審議会で、申請書に預貯金額を記載する欄を設けたほうが良いのではないかという意見があった。教育委員さんの意見を伺いたい。

(登坂教育長職務代理者)

本当に勉強したい必要な子ども達が申し込むものであり大人の事情を持ち込む必要はなく、これ以上の家計調査までする必要はないと思う。

(清水委員)

条例の中にも向学心のある子ども達にチャンスを与えるべきだと謳われており、広く町内の子ども達に利用していただけるほうが良いため必要ないと思う。

(高橋委員)

家庭の事情等で必要とする子どもがいるので、出来るだけ広く子ども達の補助をするのであれば預貯金などは必要ない。プライバシーに関わるようなことはしなくてもいいと思う。

(山口委員)

私も同じ意見だ。奨学金制度を知らなかったのだが、どのように知らせていたのか。

(こども未来課長)

町のホームページや広報に載せています。

(山口委員)

本当に必要としている人もいるので、学校を通じて案内するなどもう少し広く知らせることが必要ではないか。預貯金額などは、子どもが申請するものなので必要ないと思う。

(登坂教育長職務代理者)

教育委員の意見としてはそのようなことなので、今後よろしくお願いします。

○イングリッシュ・サマー・キャンプについて

- ・教育長より報告

夏休みの短縮と3人のALTの任期終了のため実施が難しく今年度は中止とする。

17 閉会の宣言

午前11時30分、教育長、教育委員会会議の閉会を宣す。

*** 次回の会議について ***

令和2年7月15日（水） 午前9時00分 於：大会議室

18 議決事項

議案第1号 令和2年度教育費予算の補正について

議案第2号 中之条町歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会委員の委嘱について

議案第3号 スポーツ推進審議会委員の委嘱について

（ 承 認 ）